

令和6年度 2学期末 児童アンケートの結果について

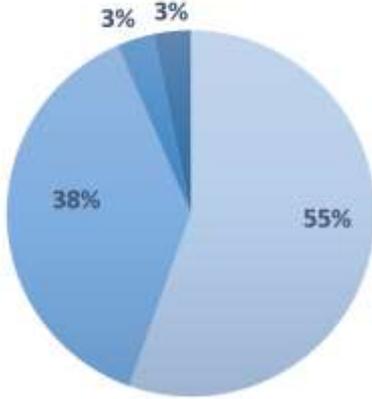
港区立南山小学校

集計結果 275名

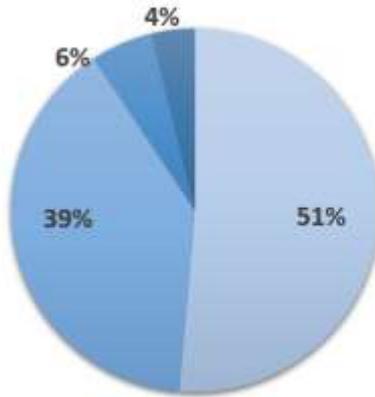
以下のように児童アンケートの結果をお知らせいたします。多くの項目で約90%以上の児童が「よくできる・できる」と回答しています。一方、自分の意見や考えを集団の中で発表することや自発的なあいさつや返事を行うことで課題が見られます。なお、グラフの各項目は色別に以下のように設定されています。

- よくできる (よく当てはまる)
- できる (あてはまる)
- あまりできない (あまり当てはまらない)
- できない (当てはまらない)

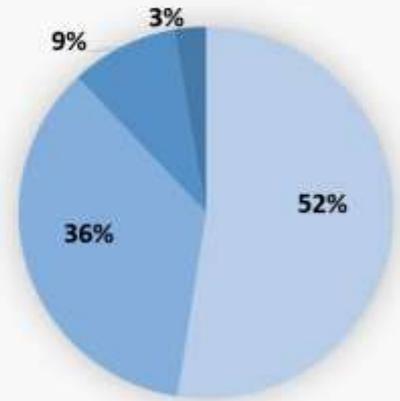
学校の勉強はよくわかり(できますか(1, 2年)



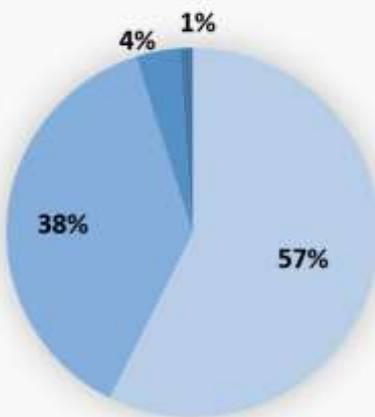
国語(3~6年)



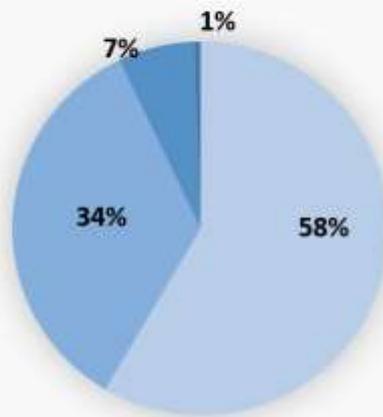
社会(3~6年)



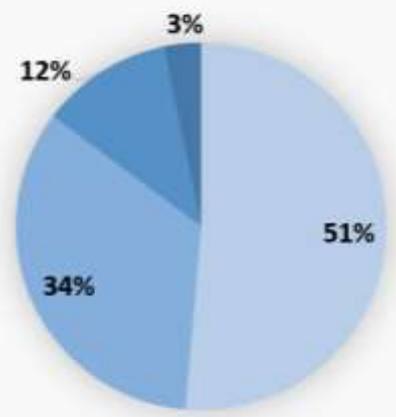
算数(3~6年)



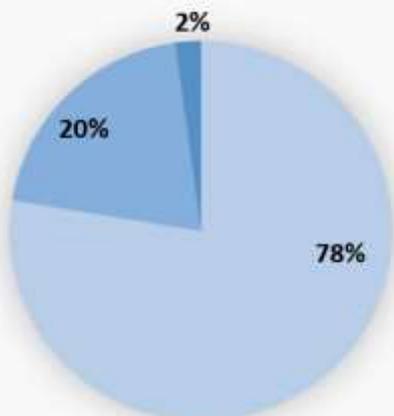
理科(3~6年)



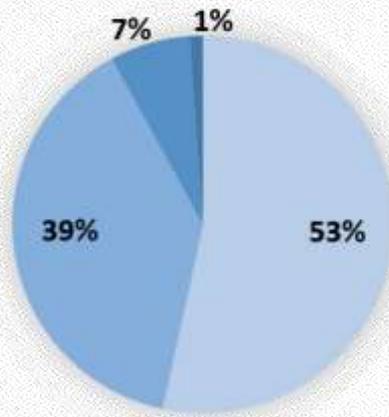
音楽(3~6年)



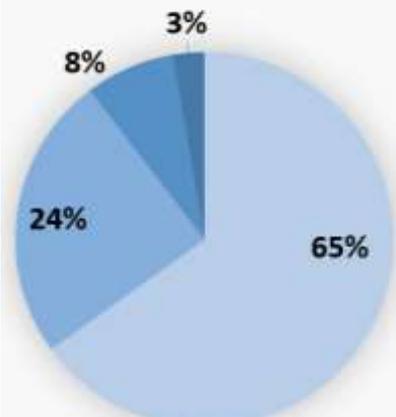
図工(3~6年)



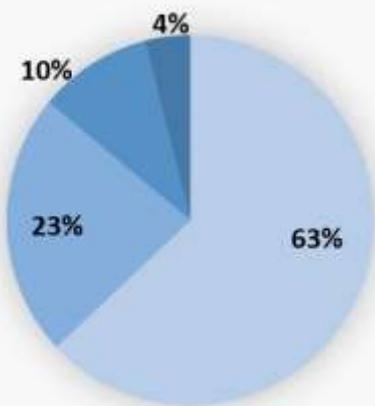
家庭科(5, 6年)



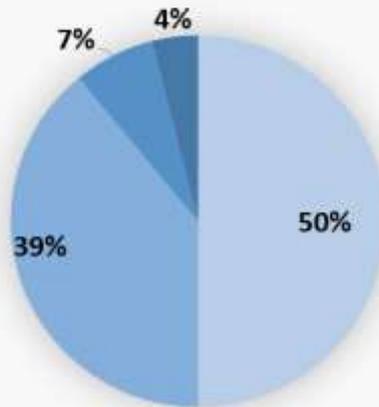
体育(3~6年)



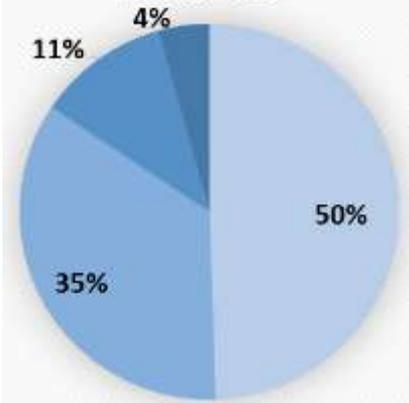
国際(3~6年)



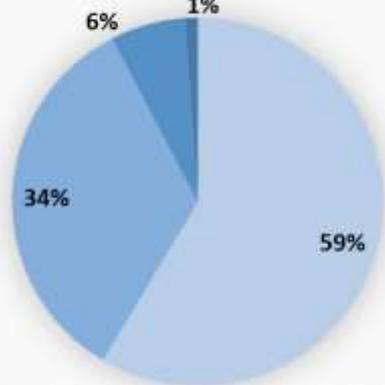
道徳(3~6年)



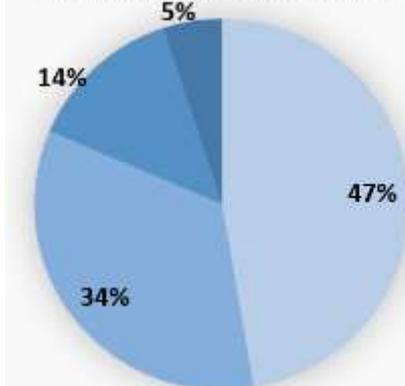
自分の意見や考えを安心して発言したり、発表したりできるか



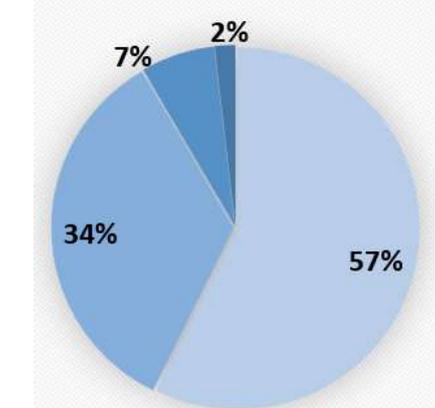
友達と教えあったり、協力したりして楽しく学習できるか



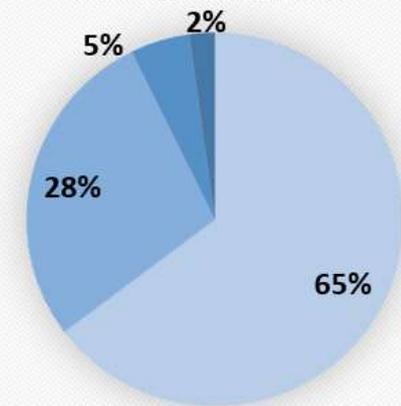
自分から進んであいさつや返事ができるか



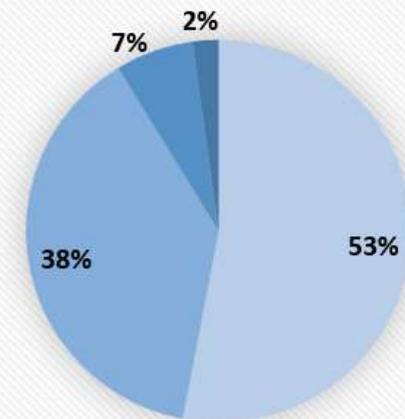
友達が困っているとき助けられるか



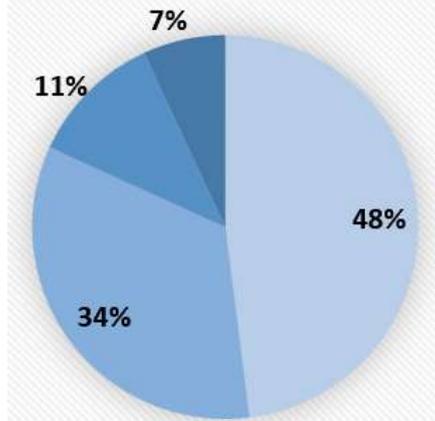
自分には良いところがあるか



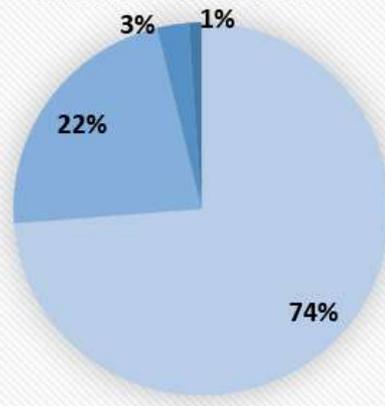
いじめは絶対によくないと考えているか(3~6年)



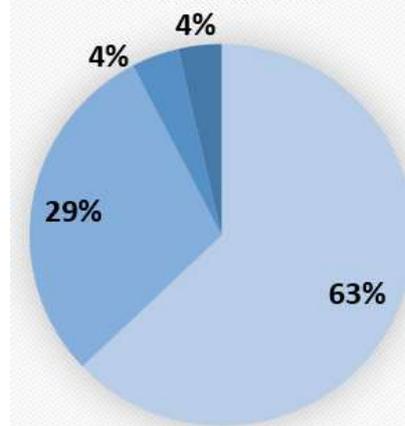
体育や体を動かすことは好きか



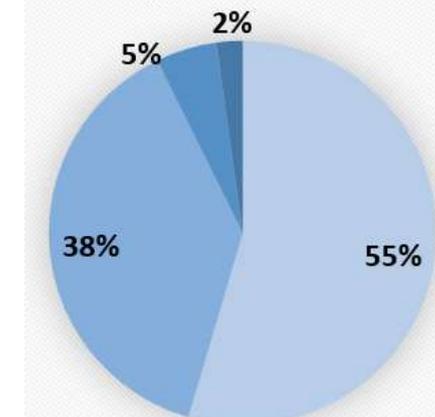
投げ方教室や陸上選手との交流は楽しかったですか(3~6年)



学校へ行くのは楽しいか



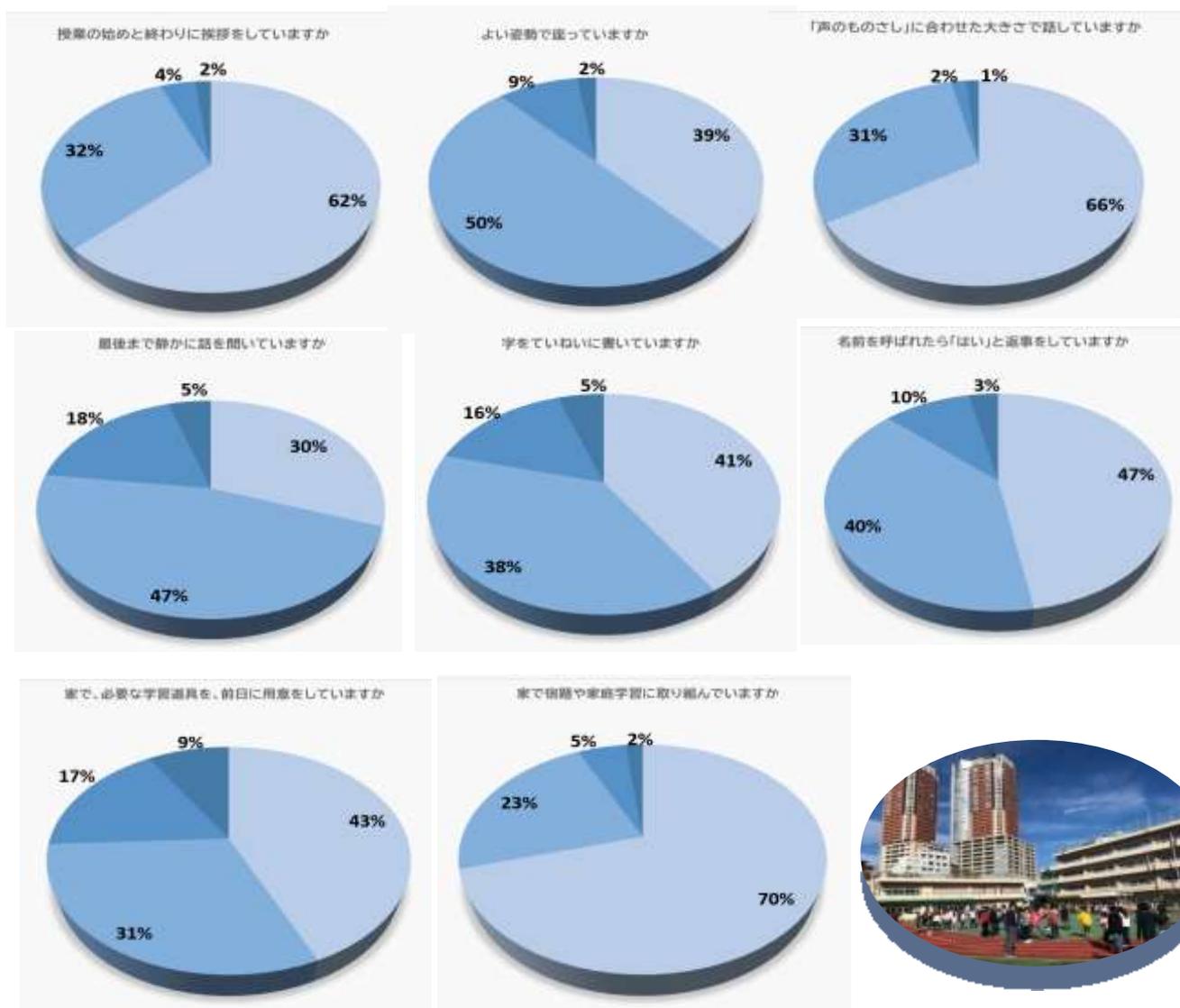
決まりを守っているか



【アンケート結果より】

- 1、2年生『学校の勉強はよくわかり(でき)ます』 3～6年生『学校の授業がわかったり、できたりする』にかかわって
⇒児童は学習課題に向かって意欲的に取り組んでいます。学校は、児童が引き続き、意欲をもって学習に取り組めるよう、各教科の学習において、児童が自分の目標をもって課題に取り組み解決したり、児童同士が学び合ったりすることを大切にしていきます。
- 「自分の意見や考えを安心して発信したり、発表したりすることができる」にかかわって
⇒本校では、交流活動を各教科の学習活動に取り入れ、互いの考えや意見を交流して学びを深めていくことに重点をおいて進めてきました。引き続き、自分の考えや意見を伝えやすい場づくり、児童の温かな人間関係を築けるよう学校全体で進めていきたいと考えています。
- 「いじめは絶対によくないと考えている」にかかわって
⇒「いじめは絶対にしない」「いじめは許さない」という気持ちを高めるために、「いじめ防止についての道徳科での計画的な指導」、「各学級での生活指導の充実」、「毎月の生活アンケートを活用した個への綿密な対応」を大切にします。さらに、学年会、職員夕会等での職員間の綿密な情報共有を行うことで、いじめの早期発見・早期解決につなげていきます。

学習に向かう自分について



◆児童の「学ぶ力」、「学びに向かう力」を伸長するために、「最後まで静かに話を聞く」「字をていねいに書く」「家で、必要な学習道具を前日に用意する」を重点にして、日々の学習において南山スタイルの指導を通した全校での等質な指導を行うことで、自ら課題に向かって自律的に学ぶ力を育成したいと思います。なお、学習用具の準備、家庭での学習等、必要に応じて、ご家庭での働きかけをお願いしたいと思います。

⇒重点にした項目は「よくできる・できる」と 70%程度が肯定しています。これは決して少ない割合ではありませんが、学びの基本となる項目であることを考えると、100%に限りなく近付けるため取り組んでいきます。